

2024年度

事業報告書

自 2024年4月1日

至 2025年3月31日

一般社団法人情報マネジメントシステム認定センター

(法人番号 9010405016615)

目次

概要	1
1. 認定審査の質及び認定機関としての信頼性の維持向上	1
2. 認定事業の着実な実施.....	2
3. 認定の価値及びサービスの質の向上	3
4. 国際的な活動への参画.....	4
5. 法人の状況に関する事項.....	5

概要

2024年度は、AI（Artificial Intelligence：人工知能）と自動化技術のビジネス活用が急速に進展した。これにより、情報セキュリティ分野では、脅威の早期発見と迅速な対応が可能となり、情報セキュリティ対策の高度化が進んでいる。

一方で、サプライチェーンを経由した攻撃の増加や、人的ミスによるセキュリティ侵害が依然として大きな課題となっている。こうした背景から、ISMS（情報セキュリティマネジメントシステム）適合性評価制度の重要性が高まっている。

このような状況の中、一般社団法人情報マネジメントシステム認定センター（以下、「ISMS-AC」）が認定した認証機関によるISMSの認証登録数は、2024年12月に8,000件を超えた。ISMSクラウドセキュリティ認証及びISMS-PIMS認証の登録数においても、引き続き堅調に増加している。一方、ITSMS（ITサービスマネジメントシステム）認証、BCMS（事業継続マネジメントシステム）認証、CSMS（サイバーセキュリティマネジメントシステム）認証の認証登録数は、前年と同水準で推移した。

認定件数については、ISMS、ITSMS、BCMS、CSMSの各認証において、2024年度中に変動はなかった。ISMS-ACは、ISMSセクター規格に基づく認証を除き、2024年度末の時点で延べ38機関を認定している。

更に、ISMS-ACは、APAC（Asia Pacific Accreditation Cooperation：アジア太平洋認定協力機構）によるピアエバリュエーションを受審し、ISMS認定に係るMRA（Mutual Recognition Arrangement：相互承認協定）署名認定機関としての地位継続が認められた。

事業収支の面では、グローバルに活動する認定機関との競合や、物価上昇による支出増加といった外的要因により、2023年度に引き続き厳しい経営状況が継続している。しかしながら、2024年度は当初予算(収入)を達成することができた。

1. 認定審査の質及び認定機関としての信頼性の維持向上

(1) 認定審査の質の維持向上

認定審査員研修を計10回実施し、認定基準及び関係手順の教育・周知を行うとともに、最新のIT技術動向、セキュリティ関連情報、セキュリティインシデントの報道など、各審査員が自習・調査した内容等を発表して情報共有した。更に、理解度試験や検証審査に基づいた審査員資格の付与及び格上げを実施して、外部審査員を含めた審査員の力量向上を図った。

審査体制の強化として、複数のマネジメントシステム規格に対応した認定審査員の新規登録を行った。ISMSは認定審査員1名、認定審査員補1名を登録、ITSMSは認定主任審査員1名、認定審査員1名を登録、BCMSは認定審査員1名を登録した。また、要員認証機関は認定主任審査員3名を登録した。

【ISMS-ACに所属する認定審査員の数】（2025年3月31日現在）

認定種別	認定主任審査員	認定審査員	認定審査員補
ISMS	5	3	1
ISMSクラウドセキュリティ認証	5	3	-
ISMS-PIMS認証	4	1	-
ITSMS	4	2	1
BCMS	3	2	1
CSMS	-	2	-
要員認証	5	-	1

(2) 認定機関としての信頼の維持向上

ISMS-AC の Web サイト上で「情報マネジメントシステム認定センターの公平性に関する方針及び目標」を公表し、ISO/IEC 17011 及び IAF (International Accreditation Forum : 国際認定フォーラム) 文書等の関連する国際基準に従って認定業務を遂行している。

ISMS-AC は、2024 年 4 月 22 日～26 日にピアエバリュエーションを受審した。その報告に基づく APAC MRA 署名認定機関による投票の結果、2025 年 3 月 7 日に APAC において、ISMS の認定に係る MRA 署名認定機関としての地位継続が認められた。

認定業務に関する公平性分析の結果を上級経営者がレビューするとともに、ISMS-AC とは利害抵触のない第三者の委員で構成された認定業務公平性検証委員会を 2025 年 3 月 27 日に開催し、適合性評価機関の認定を行う機関に対する要求事項 (JIS Q 17011:2018(ISO/IEC 17011:2017)) 箇条 4.4 公平性に関する要求事項への適合を確認することにより、認定の公平性を確保した。

認定業務公平性検証委員会においては、上記のほか、ISO/IEC 42001:2023 (情報技術—人工知能—マネジメントシステム) に基づく AIMS (AI マネジメントシステム) 認証機関の認定の開始について 2025 年 2 月に書面審議を実施した結果、利害関係者等に対する公平性ととも、ISMS-AC が AIMS 認証機関の認定を開始すること、並びに AIMS 認証機関の認定を行う上での ISMS-AC の能力及び体制の適切性が確認された。

(3) 認定及び適合性評価に関する適切な情報発信

ISMS-AC が認定した認証機関の認証を取得した組織に関する情報が経済・社会で広く活用されるよう、認証機関から提出されたデータを基に登録組織データベースを更新し、ISMS-AC の Web サイト上で認証取得組織に関する検索機能の提供を継続して実施した。

IAF が運用する IAF CertSearch に関するデータベースにおけるデータのアップロード及び維持に関する IAF 文書(IAF MD 28:2023)が、2024 年 10 月 26 日に適用期日を迎えた。これに伴い、ISMS-AC は希望する認証機関について、IAF CertSearch への登録組織情報の代行アップロードを開始した。

普及啓発の一環として、日本 ISMS ユーザグループ／特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA) 主催による情報セキュリティマネジメント・セミナー2024 (2024 年 12 月 6 日開催) において、ISMS-AC はパネルディスカッションに登壇した。また、日本認定機関協議会 (JAC) の一員として、IAF/ILAC 「世界認定推進の日 (2024 年 6 月 9 日)」のテーマである「認定：明日を導き、未来を形づくる」に基づく 2024 年度 JAC セミナーを 2024 年 10 月 25 日に開催した。

2. 認定事業の着実な実施

(1) 国際規格に基づいた認定事業の実施

認定審査については、前年度から繰り越しになった案件を含め、事業計画通りに実施した。

【2024 年度認定審査の内訳】

認定種別	新規	更新	サーベイランス
ISMS	0	4	23
ITSMS	0	0	4
BCMS	0	1	4
CSMS	0	0	1
要員認証	0	1	0

また、認定委員会を開催し、上記審査結果に基づく審議の結果、認定を決定した。全 9 回開催のうち 8 回をオンライン会議で開催したが、審議上で問題となることはなかった。

【ISMS-AC が認定している認証機関の数】（2025 年 3 月 31 日現在）

認定種別	認定機関数	前年度比
ISMS	27	±0
ISMS クラウドセキュリティ認証	18	±0
ISMS-PIMS 認証	7	±0
ITSMS	4	±0
BCMS	5	±0
CSMS	1	±0
要員認証	1	±0

(2) ISO/IEC 27006-1:2024 への対応

ISMS 認証機関に対する要求事項が改正され、ISO/IEC 27006-1:2024 として発行された。これに伴いその移行に関する要求事項を定めた IAF MD 29 が 2024 年 5 月 21 日に発行されたことをうけ、JIP-ISAC100-5.0 ISMS 認証機関認定基準及び指針 を策定し、2024 年 6 月 1 日より移行確認に係る認定審査を開始した。なお、ISO/IEC 27006-1: 2024 への移行期限は、2026 年 3 月 31 日である。

- ・ JIP-ISAC100-5.0 への移行：27 機関中 4 機関の移行完了（2025 年 3 月 31 日現在）

(3) 気候変動に関する要求事項を追加したマネジメントシステム規格の追補発行への対応

ISMS-AC が認定した認証機関及びその機関から認証を取得した組織が、着実に追補への対応が行えるよう適切な情報発信を行った。

- ・ マネジメントシステム規格への気候変動に係る追補版発行について：2024 年 4 月 1 日公開
- ・ マネジメントシステム規格の追補（気候変動）の邦訳版発行について：2024 年 4 月 12 日公開

(4) デジタル活用を通じた業務の効率化

認定審査の報告書作成期限管理のシステム化を試行して、遅滞のない発行に努めた。また、認定審査に関する打合せでは積極的に遠隔会議システムを利用することで、効率的に業務を進めている。

3. 認定の価値及びサービスの質の向上

(1) 認定に基づく認証の普及拡大

ISMS-AC が認定した認証機関が認証した組織に関する情報が、経済・社会で広く活用されるよう、認証機

関から提出されたデータを基に登録組織データベースを更新し、Web サイトを通じて認証取得組織に関する検索機能の公開を継続した。

【ISMS-AC が認定している認証機関が認証している組織の数】(2025年3月31日現在)

認証スキーム	組織数	前年度比
ISMS	8,052	+382
ISMS クラウドセキュリティ認証	644	+144
ISMS-PIMS 認証	64	+9
ITSMS	173	-6
BCMS	92	-1
CSMS	2	-1

(2) 認定へのニーズに基づく事業展開

ISMS-AC は、ISO/IEC 42006 (情報技術—人工知能—AI マネジメントシステムの審査及び認証を行う機関に対する要求事項) が国際規格として発行され次第、ISO/IEC 42001:2023 に基づく AIMS (AI マネジメントシステム) 認証に対する認定を開始する方針であることを 2025 年 1 月 31 日に公表した。

4. 国際的な活動への参画

(1) IAF 及び APAC の活動

IAF における認定基準及びガイダンスの作成に係る議論に参画するとともに、関連する情報を ISMS-AC が認定した認証機関に適切に提供した。また、APAC のメンバーである各国の認定機関を評価するピアエバリュエーションに参加した。

【2024 年度の参加実績】

- ① APAC 年次総会(2024 年 7 月 13 日～7 月 19 日 UAE・ドバイ)
- ② APAC ピアエバリュエーション参加 (2024 年 3 月 30 日～4 月 7 日 NABCB(インド)、2024 年 4 月 28 日～5 月 4 日 KAB(韓国)、2024 年 5 月 17 日～25 日 DSM(マレーシア)、2024 年 8 月 3 日～12 日 UAF(米国))
- ③ APAC Lead Evaluator Workshop(2025 年 2 月 25 日～28 日 中国・上海)
- ④ IAF 中間会議(2024 年 4 月～5 月随時オンライン開催)
- ⑤ IAF 年次総会(2024 年 9 月 29 日～10 月 12 日 ドイツ・ベルリン)
- ⑥ IAF/APAC 投票案件への投票、IAF MD 文書策定/改訂への意見提出 他
- ⑦ World Accreditation Day (WAD) プロモーション資料の和訳公開作業(JAB・IAJapan・VLAC・JASaff との連携)(2024 年 4 月～6 月)
- ⑧ IAF CertSearch に関する IAF CertSearch Supporting Team への問合せ、認証機関及び(公財)日本適合性認定協会(JAB)との調整(2024 年 4 月～2025 年 2 月)

(2) ISO/CASCO への参画

ISO/CASCO (Committee on conformity assessment : 適合性評価委員会) の分科会である WG30 及び WG61 における規格開発に参加し、(一財)日本規格協会が運営する ISO/CASCO 国内対応委員会において、

国際会議における議論の内容を国内の利害関係者に共有するとともに、ISO/CASCO/WG30 及び WG61 において国内利害関係者の意見を反映した。

【2024 年度の参加実績】

- ① ISO/CASCO/WG61 ISO/IEC TS 17012 マネジメントシステム監査における遠隔監査方法のための指針開発 エキスパート(2024 年 6 月オンライン参加)[当該規格は 2024 年 7 月に発行済]
- ② ISO/CASCO/WG30 ISO/IEC 17024 要員の認証を実施する機関に対する一般要求事項の改訂 エキスパート(2024 年 5 月、9 月、2025 年 1 月 オンライン参加)

(3) 国際的な活動成果の情報発信

IAF/ILAC 及び ISO/CASCO の活動内容について、日本マネジメントシステム認証機関協議会 (JACB) に対して適時の情報提供を行った。また、2024 年「世界認定推進の日」の広報資料として IAF/ILAC が作成した認定の有効性を説明する英文コンテンツを、JAC の活動の一環として翻訳し、Web サイトで情報を発信した。

5. 法人の状況に関する事項

(1) 理事の就任及び退任

年月日	就任		退任	
2024 年 5 月 31 日	代表理事 理事	山内 徹(再任) 東[富永] 典子(新任)	理事	星 昌宏

(2) 社員総会の開催

- ① 2024 年度定時社員総会(2024 年 5 月 31 日開催)
 - 議題(1) 2023 年度事業の報告
 - 議題(2) 2023 年度決算報告書の承認
 - 議題(3) 理事の選任の承認
 - 議題(4) 理事の報酬の承認
 - 議題(5) 2024 年度事業計画書の承認
 - 議題(6) 2024 年度収支予算書の承認
 - 議題(7) その他

以上